

会 議 録

会議の名称	第4期 第3回戸田市男女共同参画推進委員会
開催日時	令和5年4月27日(木) 午前10時～11時35分
開催場所	上戸田地域交流センター 3階 研修室
委員氏名	<input type="checkbox"/> 小野塚 加代 <input type="checkbox"/> 杉山 歩 <input type="checkbox"/> 茂呂 理絵 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 高木 美香 <input type="checkbox"/> 田口 香代子 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 結城 剛志 <input checked="" type="checkbox"/> 大沼 公子 <input type="checkbox"/> 谷島 宏美 <input checked="" type="checkbox"/> 横田 秀子 <input type="checkbox"/> 加藤 ちあき <input type="checkbox"/> 橋爪 祐介 <input type="checkbox"/> 井上 明美 <input type="checkbox"/> 本田 健 <div style="text-align: right;"> (◎委員長 ○副委員長) (□出席 ■欠席) </div>
事務局	峰岸課長 廣井副主幹 茂木主事
議 題	(1) 第五次戸田市男女共同参画計画の改定方針について (2) 男女共同参画川柳について (3) 令和4年度における男女共同参画事業の実施報告について (4) 令和5年度における男女共同参画事業の実施予定について (5) その他
会議の経過	会議の詳細は別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議事</p>
事務局	<p>(1) 第五次戸田市男女共同参画計画の改定方針について 資料1-1、1-2に基づき説明</p>
委員長	<p>第五次戸田市男女共同参画計画が中間見直しとなることから、次の5年間の計画を見据えた形になる。大まかな改定方針が資料に示してある。資料1-1によると、市民の意識調査と市役所での検討会議の報告をもとに、私達が7月の会議で再度改定の内容を検討する。パブリック・コメントを来年1月に実施し、2月以降に再度委員会で審議し、正式な決定に至る。</p>
委員	<p>第五次戸田市男女共同参画計画を作った当初は「男女」の区別があり、戸田市がパートナーシップ制度を作るときでも「男女」というところでなかなか難しい感じがあった。しかし、その後、市内の学校では、女子生徒の制服にズボンが選択できるなど、社会的にもいろいろな動きがあった。一方、女性の就業・起業・再就職の支援について、求職者に対して市内での就業支援が追いついていないので、もう少し改善する必要があると感じている。</p>
委員	<p>女性の起業について、戸田市でも商工会議所と連携して講座を開催するなど、支援している。就職支援セミナーは毎月開催し、女性のための就職支援セミナーも実施している。令和3年度の戸田市就労状況アンケートによると、短時間勤務を希望している方は多い。そういう方に向けての支援も考えていきたいと思っている。</p>
委員長	<p>他に意見等がないようなので、次の議題に移る。</p>
事務局	<p>(2) 男女共同参画川柳について 資料2の①に基づき説明</p>
委員長	<p>川柳について審議というのはそぐわないので、皆様の感想をお聞かせいただきたい。</p>
委員	<p>特に問題はないと思う。「モバイル」という言葉が少し分かりづ</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
	らいが、バランスを表しているのだと感じた。
委員長	2つの川柳とも満場一致で問題なしとする。
事務局	資料2の②に基づき説明
委員長	ここ3年間、川柳を募集してきたが、応募状況があまりよくない現況を踏まえ、今後の啓発活動をどのように進めていくべきか。いくつか確認だが、来年度に新たな啓発活動を行う場合、7月の会議で決める必要があるということだが、それまでに委員会を行う予定はあるか。
事務局	行う予定はない。
委員長	検討方法を含め、この場で決める必要がある。現在の案では、啓発活動の対象が子どもに着目した内容になっているが、どのような趣旨によるものか。
事務局	前回の会議録によると、川柳に対する意見と子どもたちにも分かりやすい・親しみやすいとの意見があったので、今回の資料に載せている。
委員長	皆さんから意見等をいただきたい。
委員	川柳に代わる物だが、川柳と同じように人の目に付きやすい物がいいと思う。
委員	川柳は子どもに馴染みのないもので、子ども達が理解するものを作るのは難易度が高いと思う。子ども向けに、川柳ではなく詩・キャッチコピー・絵の募集にする形にするのはどうか。川柳は継続募集で、他にもう少し自由な形を考えるのはどうか。
委員	子ども達はポスターや標語にも馴染みがある。市役所でのパネル展示に子どもの作ったポスターや標語を掲示すると目に触れる機会が増えるだろう。一旦、川柳から離れるのも手だと思う。
副委員長	小中学生はキャッチコピーを考えることは好きだと思うが、男女共同参画に関する事で考えてもらうのは難しいのではないか。それ以前に、男女共同参画の啓発をした方が良いのではないか。

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>小学5年生を対象に男女共同参画のパンフレットを配布しているが、説明なしで配布だけで終わっている場合もある。中学3年生を対象にデートDV講座を行っている。そこで人との付き合い方、性との向き合い方について講演を行っている。そのような機会にアプローチする方法もあると思う。</p>
委員	<p>小中学生には男女共同参画は難しそうだが、パンフレットを配ることで意識してもらうことはできる。子どもに、標語・ポスター・作文・四コマ漫画など作ってもらい、意識してもらうことが必要だと思う。</p>
事務局	<p>小学5年生に配布していると伝えたパンフレットを回覧する。</p>
委員	<p>小学生に対しての性教育はどうか。</p>
事務局	<p>性教育はこちらの管轄ではない。</p>
委員	<p>学校での性教育のスピードが速すぎてついていけない。</p>
委員	<p>子供に対する性教育に対して、こちらで何かできることはないか。親子で一緒に参加するイベントの時に性教育について盛り込むなどしたらどうか。学校教育のなかで性についてつまこんだ内容を教えて、そのままになってしまうと、知識だけになってしまう。</p>
委員	<p>昨年6月にあいパルで「話そう！私とあなたの大事なからだ」の講座を助産師の方をお願いした。大人19名・子供14名に参加いただき、プライベートゾーンについての説明、嫌なことは嫌と言い自分の体を大切にしようという内容の講座を開催した。今後、引き続きこのような講座を開催していこうと思っている。</p>
委員	<p>「つばさ」ではクイズを用意して、回答を送付した人へ啓発グッズが当たる企画を出しているが、応募数は限られている。しかし、継続して男女共同参画という言葉を出していくことが重要だと思う。現在の状況で川柳を募集しても、よく理解してないままだと集まらないと思う。デートDVの講座を受講した中学3年生はいかがか。</p>
事務局	<p>講座の後に感想を書いてもらい、いくつか抜粋したものをこち</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>らに送ってもらっている。抜粋したものしかこちらにこない経緯は分からない。アンケートにすると先生の手間も増えるので、このような形になったかもしれないが、詳細は確認する。デートDV講座の全員分の感想をデジタルでもらえるのかどうか確認し、次回の会議で詳細を報告する。</p>
委員長	<p>これまでの内容をまとめる。</p> <p>①中学生対象のデートDV講座について調べていただく。</p> <p>②川柳については保留にする。</p> <p>③性教育については折を見て委員会で議論をしていく。</p>
事務局 委員	<p>(3) 令和4年度における男女共同参画事業の実施報告について</p> <p>資料3-1に基づき説明</p> <p>資料3-2に基づき説明</p>
事務局 委員	<p>(4) 令和5年度における男女共同参画事業の実施予定について</p> <p>資料4-1に基づき説明</p> <p>資料4-2に基づき説明</p>
委員	<p>市の職員向けの講座に以前は参加したことがある。市職員向けの研修を受講したい。また、以前は学習の機会があり、皆で実際に活動している共同参画センターに行き、学んでみたい。</p>
事務局	<p>委員の皆様が参加可能な研修会について、今後案内したい。また、視察は、新たに計画等を策定するわけではないので、旅費の確保は難しいのが実情である。ネット等による研修もあるため活用していただければと思う。事業計画に組み込むかは今後の検討課題とさせていただきます。</p>
委員長	<p>他に意見がないため、原案とおり承認する。</p> <p>(5) その他 特になし</p>
委員長	<p>本日の議事については以上となる。</p> <p>4 閉会</p>